

Press Release

2002年2月13日

Sendmail 社、Sendmail Mobile Message Server 日本語版を出荷

**Web ブラウザ、i モード対応の携帯端末を使い、
容易さを追求したインターネット・メッセージ・アクセスを実現**

【2002年2月13日】 インターネット・メッセージング・ソリューションの代表ベンダーである Sendmail 社(本社: 米国カリフォルニア州エメリビル/日本オフィス: 東京都渋谷区、代表: 小島國照)は本日、「Sendmail® Mobile Message Server (以下 SMMS) 日本語版」の出荷を発表した。SMMS を導入すれば、出先や遠隔地から Web ブラウザ、i モード対応の携帯端末を使って手軽に社内メールサーバーにアクセスし、電子メールを送受信できるようになる。SMMS が実現するモバイルソリューションは統合が容易で、企業は幅広いユーザーに電子メールアクセスを提供、さらに信頼性と可用性に対する厳しい要求にも応えることができる。

今回出荷される「SMMS 日本語版」は Windows 対応版で、メールサーバーとしては「Sendmail for NT」と「Sendmail Advanced Message Server」に対応している。また次期バージョンでは Red Hat Linux、Solaris にも対応する予定である。なお、SMMS Windows と Sendmail for NT のバンドル販売も可能である。

いつでも、どこでも、どの端末からでも、経済的に電子メールにアクセスしたいというニーズは日増しに高まっている。調査会社ガートナーグループは、2002年には、できるだけ多くのユーザーが Web インタフェースで電子メールが活用できるように力を注ぐべきであるとしている。調査会社 IDC によると、Web メール---ブラウザで送受信可能な電子メール---を利用する企業のメールボックス数は、2005年までに現在の倍の4000万近くに跳ね上がると予測している。SMMS 日本語版は、こうした企業ニーズに応える製品で、携帯電話、PDA など多彩な機器・端末からの電子メール利用が、簡単かつ低コストで実現する。

SMMS の導入によって、さまざまな経済効果がもたらされる。インターネット・サービス・プロバイダ (ISP) は、自社ブランド用にカスタマイズした Web ベースのサービスの提供で収益拡大につなげられる。アプリケーション・サービス・プロバイダ (ASP) の場合、あらゆる端末からアクセス可能な電子メール環境を顧客企業に提供できる。ワイヤレス・サービス・プロバイダ (WSP) では、信頼性と拡張性に優れた SMMS を介して、充実したインターネット・メッセージング・サービスをユーザーに提供できる。

SMMS は、企業の要求に合わせてシステム・インテグレーションや信頼性、可用性など、包括的なモバイルソリューションを容易に実現する。このほか、ユーザーや管理者向けのパーソナル化機能や、カスタマイズが可能なテンプレート・インタフェースなど、さまざまな使い易い機能が用意されている。

Sendmail Mobile Message Server の主な特長

- Web ブラウザ、i モード対応で携帯電話、携帯端末から社内電子メールへのアクセスが実現
- 拡張性に優れたアーキテクチャ
- 柔軟なテンプレート型のユーザーインターフェースで容易なカスタマイズ
- システム稼働時間を最大限にする、自己診断機能とフェイルオーバー機能をサポート

稼働環境

OS:	Windows 2000 Server SP2、Windows NT Server 4.0 SP 6a (次期バージョンで Red Hat Linux、Solaris に対応予定)
ハードウェア:	x86CPU 586 以上
メモリ:	256 MB 以上
インストールに必要なディスク容量:	20MB 以上 (ユーザーデータを除く)
動作検証済み Web ブラウザ:	Microsoft IE 5.50.x、Netscape Communicator 4.7x
対応メールサーバー:	Sendmail for NT 3.02、Sendmail Advanced Message Server 1.0/1.1/1.2

価格・販売について

- < 価格 > 95,000 円～ (Sendmail for NT の追加オプションとして SMMS 50 アカウント、年間サポート込みで販売した場合)
- < 販売元 > SMMS 日本語対応版については、国内販売代理店である株式会社アスキー・エヌ・ティおよび、トランス・コスモス株式会社より販売。SMMS と Sendmail for NT のバンドル販売はアスキー・エヌ・ティ社から提供。

< Sendmail 社の概要 >

Sendmail 社は、企業ユーザーや通信事業者を対象に、ミッションクリティカルなインターネット・メッセージング・ソリューションを提供している。業界標準のインターネット・メールサーバー「sendmail」を基盤に開発された商用版ソフトウェアの開発・発売元である Sendmail 社は、インターネットメール標準規格の開発をリードし、その成果を自社の商品版ならびにオープンソース版のソフトウェアにいち早く反映、実現させている。本社は米国カリフォルニア州エメリビル。英国、ドイツ、フランスに支社があり、販売代理店網が欧州やアジア太平洋地域に広がっている。日本における販売代理店は、(株)アスキー・エヌ・ティ、トランス・コスモス(株)である(2002年1月現在)。Sendmail 社の詳細については、ウェブサイト <http://www.sendmail.com/jp> を参照。

●本リリースに関する報道関係者のお問合せ先:

テキスト・ワンハンドレッド・ジャパン株式会社
Sendmail 社 PR 担当: 田中
e-Mail: SatokoT@text100.co.jp
Tel: 03-3359-6651
Fax: 03-5269-1435

Sendmail (Asia Pacific) Limited
担当: Cindy Chan
e-Mail: cchan@sendmail.com
Tel: +852-2593-1205

< URL: <http://www.sendmail.com/jp> >

●製品に関するお客様のお問合せ先:

株式会社アスキー・エヌ・ティ (URL: <http://www.ant.co.jp/>)
担当: ネットワーク事業部 営業部
Tel: 03-5350-0340
e-Mail: sales@ex.ant.co.jp

トランス・コスモス株式会社 (URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp/>)
担当: 岡本・福富
Tel: 03-5561-0151
e-Mail: sendmail@trans-cosmos.co.jp

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標です。